



E-mail [fcci@furano.ne.jp](mailto:fcci@furano.ne.jp)  
 ホームページ <https://www.furano-cci.or.jp>



facebook

発行所

富良野商工会議所  
 富良野中小企業相談所

富良野市本町2番27号  
 コンシェルジュ フラノ 2階  
 TEL 22-3555  
 FAX 22-3120

発行者 軽米達也  
 編集者 大玉英史

印刷所 株式会社 コタマ

## CONTENTS

P1 ● 会頭年頭あいさつ

P2 ● 議員会研修会・忘年会  
 ● 迎春役員議員連名

P3 ● 市内通行量調査結果

P4 ● プレミアムつき商品券販売会

● ラッキー抽選つき商品券販売のお知らせ ● 創業・一日公庫相談会

P5 ● 労働保険事務組合事務委託  
 ● 税務署からのお知らせ

P6 ● 確定申告 ● 特定商工業者負担金同意



## 新年のごあいさつ

富良野商工会議所 会頭 軽米達也

新年あけましておめでとうございます。  
 令和八年（二〇二六年）の年頭にあたり、日頃より当所事業にご尽力いただいております会員の皆様、並びにご関係の皆様に、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年十一月四日に開催されました臨時議員総会におきまして、議員各位、並びに会員の皆様の温かいご推挙を賜り、会頭という大役を拝命いたしました。その職責の重さに身の引き締まる思いで、初めてのお正月を迎えることとなります。

さて、本年は、六十年に一度巡ってくる縁起の良い年とされる「丙午（ひのえ・うま）」の干支でございます。「丙（ひのえ）」が持つ火の要素と、力強く前進する「午（うま）」の組み合わせは、強いエネルギーで道を切り開く、活気あふれる新しい挑戦や飛躍に最適な年とされています。富良野地域経済がこの勢いに乗って活気に溢れる飛躍の年となるよう、この丙午を新体制の本格的なスタートの年として、積極的に事業に取り組んでまいれる所存です。

日本商工会議所の小林健会頭は、二〇二六年年頭所感において、「変革と価値共創による日本経済の再出発」に向けた三つの重点課題を掲

げておられます。その中でも、「地域の稼ぐ力の向上による地域経済循環の推進」は、富良野地域においても喫緊の課題であると認識しております。継続的な地域成長型経済を実現するためには、深刻な人手不足への対応とともに、コストプッシュ型インフレから、需要拡大によるデマンドプル型インフレへと転換し、賃金と投資の好循環を持続させる必要があります。この実現に向け、適切な価格転嫁と取引適正化を一層推進し、賃上げ原資を確保することが、本年の重要な取り組みと考えております。

これらの課題はいずれも、私一人の力はもちろん、会議所役職員だけの力で実現できるものではありません。会員の皆様、そして地域の皆様との強固な協力体制のもと、知恵と力を結集し、「将来の安心」に向けた地域経済の限らない発展を心から願い、この地域を次代へと力強く繋いでいく覚悟でございます。

皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、地域の皆様のご健勝でのご活躍と、幸多き一年でありますことをご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

## 議員会研修会・忘年会開催

去る12月22日(月)、当所議員会(湯浅篤会長)主催の研修会並びに忘年会が開催されました。研修会には役員議員44名が参加し、南富良野町長 高橋 秀樹氏を講師に招聘し、「2016豪雨災害から復興9年の歩み」と題してご講演いただきました。

セミナーでは2016年の豪雨災害の際に役場職員が住民宅に廻り避難対応を呼びかけ人的被害を出さずに難を乗り越え、激甚災害指定により国からの支援を活用して迅速な復旧復興に努めると共に道の駅を核とし複合商業施設整備やMIZBEステーション整備事業を通して「河川空間」と「まち空間」の融合による地域の賑わい創出における「適疎」の視点について理解を深めました。

また、終了後の忘年会では余興もあり参加役員議員の1年の労をねぎらい楽しく過ごしました。



議員 監事 常議員

菊鎌大上上井足松広高鷲吉湯山中田瀬久日日尾荏伊石伊荒浅  
田田西田杉野立田瀬田田田浅田野中川保下下崎原東平賀木田  
三日 謙  
和和奈博出克敬英寛健宏幸 裕義健二三 克庄克 清裕崇康  
雄晃子幸男彦太郎人一治生篤之弘一郎卓豊彦一之忠美治宏詞

議員

水水水松藤福福日林橋西西永中中富津津清鈴澤佐櫻小小黒  
間間上井岡井井高 場川川吉村村川山山野木 藤庭林林岩

英健裕純健敏早 和恭淳大吉靖哲正泰貴敏博邦弥英憲優  
文太司子吾満苗淑誠之隆史介明教人樹希大文美彦生樹男佳

専務理事 副会長 副会長 副会長  
大佐市荒軽  
玉藤村木米  
英健英 達  
史治規徹也

令和8年  
**迎春**  
2026年

エンジンポンプ・AEPシリーズ  
灌漑・農業用水 各種資材



株式会社 アイキ産業

〒076-0027  
北海道富良野市花園町1番22号  
TEL (0167) 22-5598



舗装工事施工  
(株)山伏パコム

TEL 0167-23-6666  
FAX 0167-23-1116  
<http://www.yamabushi.co.jp/>

新築 リフォーム

株式会社  
軽米組

☎ 0167-22-3518  
Fax 0167-22-3519

信頼の家づくり



富良野市  
末広町18-14

# 富良野市内通行量調査結果

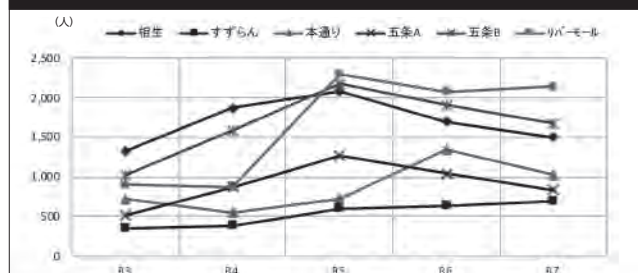
入込数最大のトップシーズンとオフシーズンを比較するため、7月18日(金)と10月17日(金)に実施しました。

商店街6地点の歩行者通行量総数の昨年対比は、夏期で5,576人から4,930人(11.6%減)に、秋期で3,116人から2,919人(6.3%減)、全期で8,692人から7,849人(9.7%減)となりました。

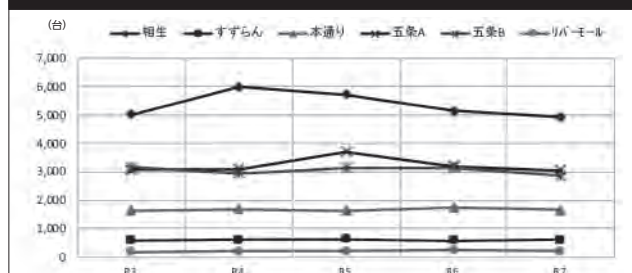
車両通行量総数の昨年対比は、夏期で7,900台から7,864台(0.5%減)に、秋期で6,184台から5,442台(12%減)、全期で14,084台から13,306台(5.5%減)となりました。

## 5商店街6地点 通行量推移

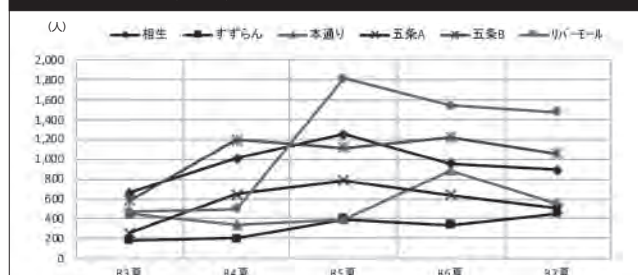
### 歩行者数推移(全期)



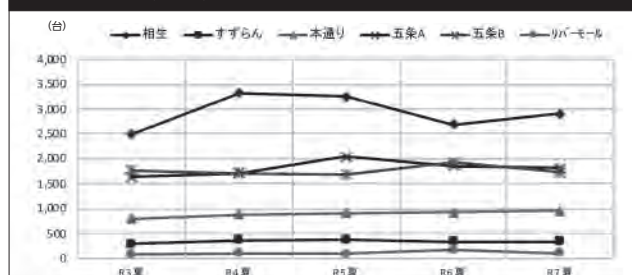
### 車両数推移(全期)



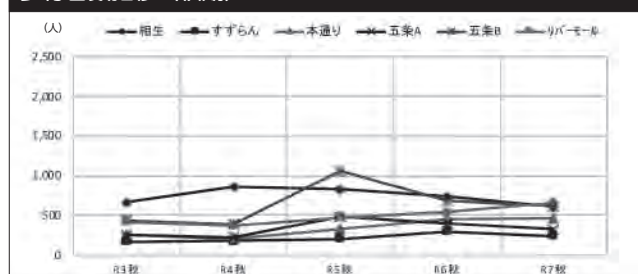
### 歩行者数推移(夏期)



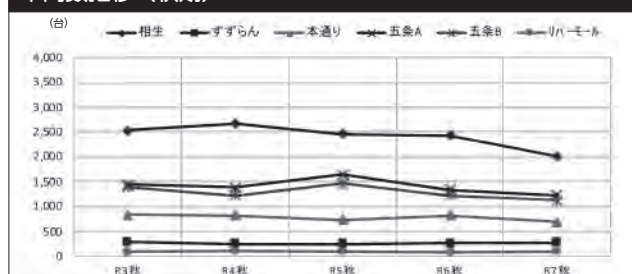
### 車両数推移(夏期)



### 歩行者数推移(秋期)

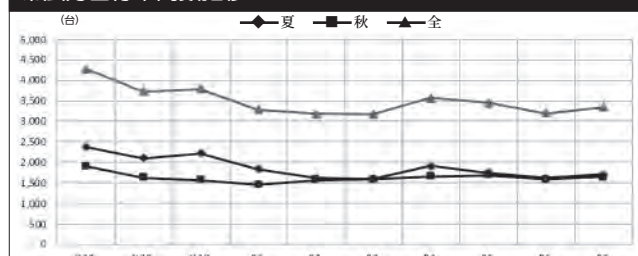


### 車両数推移(秋期)

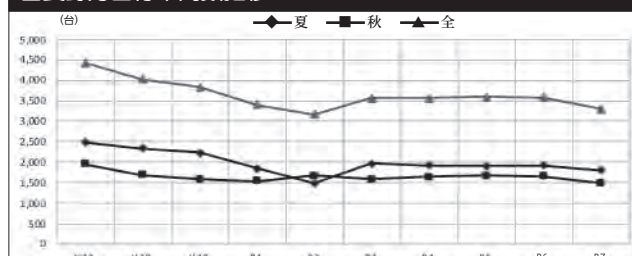


## 生協周辺 通行量推移

### 帯広方面行車両数推移



### 富良野方面行車両数推移



## 迎春

総合火災共済、普通火災共済、新価共済特約  
みなさまのニーズに合わせて大切な財産をしっかりと守ります

### 総合火災共済のおすすめ

※普通火災共済より補償範囲が拡大します

お申込み、お問い合わせは…富良野商工会議所へ

**北海道火災共済協同組合**  
札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7  
TEL 011-231-1322

**YUASA (株) ゆあさ**

システムソリューション部 / TEL 0167-23-8448(代)

**DigiShop YUASA**

**デジショップ ユアサ**

富良野市幸町2番18号 TEL 0167-23-3236(代)

**YAMASA**

建築資材・アルミサッシ・住宅機器  
給排水・冷暖房・住宅機器・ガレージ

**株式会社 ヤマサ**

〒076-0035 富良野市学田3区  
TEL 22-4168 FAX 22-4162

お問い合わせはフリーダイヤル

0120-124-168



## プレミアムつき ふらの市内共通商品券を販売!

毎年恒例となった「プレミアムつきふらの市内共通商品券」を販売し、昨年12月21日の一般販売の当日で完売しました。

子育て世帯、遠隔地世帯には、12月8日～19日の期間に先行販売を行い、12月21日の一般販売と合わせて13,125セットを販売し、総額144,375,000円が市内約350の加盟店で流通、利用されます。これに合わせ、商品券利用時にお得なサービスが受けられる「バイふらの運動推進セール」も実施中です。今回販売した商品券の利用期限は本年5月31日までです。

12月21日の販売会では、軽米会頭より、プレミアム分は富良野市から補助金を頂いたことに対するお礼が述べられ、「市民の方々へ商品券の利用を通じて町を元気にしていただきたい。」と挨拶をしました。また、北市長からは「出費が多くなる年末の買い物に役立てていただきたい。」と挨拶されました。

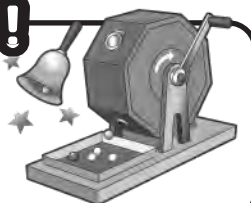
「ふらの市内共通商品券」は、日常のお買い物や贈答・お礼、各種イベントの景品等と幅広くご利用いただいております。

加盟店の皆様におかれましては、商品券のお早めの換金についてご協力をお願いいたします。



## ラッキー抽選つき商品券販売イベント実施します!

毎年恒例となっています「ラッキー抽選つき商品券販売イベント」を3月14日(土)・15日(日)の2日間実施します。1万円購入で、1回の抽選ができるイベントとなっています。詳細は決まり次第、新聞折込みチラシでご案内いたします。



## 『創業・一日公庫相談会』開催のご案内

- ◆年度末・年度始めに向けた運転資金の準備はお済みですか? ぜひ相談会の活用を!!
- ◆商品の仕入・賞与等の人件費、その他諸経費の支払資金、機械・車輛等購入の設備資金等にご活用ください。

- 開催日 ①令和8年1月22日(木)  
②令和8年2月12日(木)  
③令和8年3月19日(木)  
(予約制: 申込み締切は各相談日の前週金曜日まで)
- 時 間: 午前11時～午後4時
- 場 所: コンシェルジュ フラノ 2階 ホール

※お申込・ご相談を希望される方はご連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

富良野商工会議所 中小企業相談所／担当: 年代・沼田 TEL 22-3555

## 労働保険の事務作業を代行できます！

### 労働保険業務を労働保険事務組合に委託しませんか？

労働保険は労働者を一人でも雇用していれば、原則加入しなければなりません。

労働保険事務組合とは、厚生労働大臣から認可を受け、事業主に代わって労働保険料の納付や労働保険に係わる各種の届出等を行う制度です。

#### 労働保険事務組合に委託できる事業主

富良野商工会議所会員で常時使用する労働者数が以下の企業の事業主です。

- ①金融・保険・不動産・小売 …… 50人以下
- ②卸売業・サービス業 …………… 100人以下
- ③その他の事業…………… 300人以下

#### 労働保険事務組合加入のメリット

事務負担を  
軽減できる

労働保険事務を事業主に代わって処理しますので、事務の手間が軽減されます。

3回分割で  
納付できる

労働保険料の額にかかわらず3回の分割納付することができ、納付が楽になります。

事業主も  
労災に  
入れる

労災保険に加入することができない事業主や家族従業員なども、特別に労災保険に加入することができます。

#### 委託できる事務

- (1) 概算保険料、確定保険料などの申告及び納付に関する事務
- (2) 保険関係成立届、任意加入の申請、雇用保険の事業所設置届の提出等に関する事務
- (3) 労災保険の特別加入の申請等に関する事務
- (4) 雇用保険の被保険者に関する届出等の事務
- (5) その他労働保険についての申請、届出、報告に関する事務

## 税務署からのお知らせ

### ◎マイナンバーカードとスマホで e-Tax がますます便利に！

パソコンで申告書を作成し、e-Taxで提出する場合に、マイナンバーカードを読み取るためのICカードリーダーライトをお持ちでなくても、マイナンバーカードの読み取りに対応したスマホを代替として利用することが可能です。スマホのアプリ（マイナポータルアプリ）でパソコンの画面に表示された二次元バーコードを読み取るだけで、e-Taxによる申告ができますので、是非ご利用ください。



詳しくはこちら

### ◎所得税などの納税には振替納税が便利です！

#### 【振替納税のメリットってなに？】

- ①自動的に口座引き落としされるので、窓口に行く必要がありません
- ②引落日は納期限の約1か月後に！  
（所得税は令和8年4月23日、消費税は令和8年4月30日）
- ③一度手続きしてしまえば、継続して利用可能
- ④手数料はかかりません



振替納税のほかにも、簡単・便利な  
キャッシュレス納付はこちら

# 確定申告の準備をはじめましょう!

決算書・確定申告書で悩んだら… 商工会議所へご相談ください!

相談窓口の混雑緩和のため**事前予約制**とさせていただきます(TEL 22-3555)

【お越しの際には、以下の書類をご持参ください。】

- 「確定申告のお知らせ」ハガキ（予定納税額など確定申告に必要な情報が記載されています）
- 決算書・収支内訳書・確定申告書
- 帳簿（売上帳・仕入帳・経費関係集計書類）
- 取引先のインボイス登録番号もしくは所在地が分かるもの
- 生命保険・損害保険・地震保険・小規模企業共済等の控除証明書
- 国民年金等支払証明書、国保の支払いが分かる書類
- 源泉徴収票（配当所得のある方・給与（年金）収入のある方）
- 個人番号（通称：マイナンバー）
- ふるさと納税寄付金受領証明書
- その他 控除関係書類・参考となる資料 ※自書作成のために確定申告書用紙が必要な方はご連絡ください。

申告期間

**2026年2月16日(月)～3月16日(月)**

※消費税申告は3月31日(火)まで

## 告 示

### 特定商工業者負担金の同意について

本所では、地域商工業の発展に資するため、毎年法律で定められた特定商工業者の「法定台帳」を整備しております。

当商工会議所地区に於いては、当該年度4月1日現在の資本金額又は、払込済出資総額が300万円以上の法人及び地区内営業所等で常時使用する従業員の数が20名（商業・サービス業に属する事業を主たる事業として営む者については5人）以上である事業者（平成17年4月1日改正）が特定商工業者としての法定台帳備え付け該当事業所となっております。

この法定台帳の作成管理および運用に係る費用につきましては、北海道知事の許可を受け、特定商工業者の皆様にご負担頂くことになっております。負担金の賦課については当該事業所各位の同意を得る必要がありますので、本制度について「不同意の申し立て」のある方は文書をもって本所までお申し出下さい。なお「不同意の申し立て」が無い場合は「同意したものと見なし」その旨、北海道知事宛報告致します。

記

1. 同意期間 令和8年度・令和9年度 2ヶ年度
1. 負担金の額 令和8年度 2,000円 令和9年度 2,000円
1. 不同意の申し立て期間 令和8年2月27日(金)（申立様式は任意のもので結構です）